

# はこだて 国際科学祭 2022

「おいしいまち」で  
あるために。

本イベント  
8/20<sup>土</sup>  
8/28<sup>日</sup>

プレイベント  
7/9<sup>土</sup>▶8/14<sup>日</sup>  
ポストイベント  
8/29<sup>日</sup>▶9/19<sup>日</sup>

## ●主催

サイエンス・サポート函館  
函館市  
函館市教育委員会  
公立はこだて未来大学  
函館工業高等専門学校  
北海道教育大学函館校  
北海道大学 大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部  
キャンパス・コンソーシアム函館  
一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構  
公益財団法人 南北海道学術振興財団

## ●後援

北海道 北斗市 北斗市教育委員会 七飯町 七飯町教育委員会  
北海道新聞社 函館新聞社 朝日新聞函館支局 日本経済新聞社函館支局  
毎日新聞函館支局 読売新聞函館支局 NHK函館放送局 HBC函館放送局  
STV函館放送局 HTB函館支社 UHB北海道文化放送 TVhテレビ北海道  
NCV函館センター FMいるか  
一般社団法人 函館国際観光コンベンション協会  
公益財団法人 函館地域産業振興財団  
産学連携「クリエイティブネットワーク」  
一般社団法人 日本サイエンスコミュニケーション協会

## ●協賛

HAKODATE  
男爵倶楽部  
HOTELS RESORTS

## ●協力

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

## ●技術協力

### UDトーク®

はこだて国際科学祭では、コミュニケーション支援アプリ「UDトーク」による音声認識技術を活用したリアルタイム字幕を提供し、トークイベントの「見える化」を目指します。

## ●お問い合わせ


サイエンス・サポート函館 事務局  
〒041-8655 函館市亀田中野町116-2  
公立はこだて未来大学内  
TEL : 0138-34-6527 (平日 9:00-17:00)  
FAX : 0138-34-6564  
メール : info@sciencefestival.jp  
<https://www.sciencefestival.jp/>



# はこだて国際科学祭 2022 「おいしいまち」であるために。

「環境」「食」「健康」という、年ごとのテーマに沿ってサイエンス・サポート函館が主催するプログラムがサイエンスダイアログ、科学夜話スペシャル、企画展です。「食」の年にあたる今年、今までと少し違うのは、初日のサイエンスダイアログと最終日の科学夜話スペシャルという2つのトークイベントを、一連の企画として考え、科学祭の「入口」と「出口」と位置づけたことです。サイエンスダイアログはより多くの人に興味を持っていただけるよう「道南のお酒」をテーマに女性3人で堅苦しくないお話を、科学夜話スペシャルは専門家を交えて「食における函館らしさ」について考えます。そして科学祭全体のインデックスになる企画展では、生きることの根源である「食」を通じて、地域のあり方や時代の課題を整理します。昨年、一昨年とオンライン開催が主でしたが、今年は感染対策をした上で3年ぶりにリアルイベントもあります。定番プログラムとなっているイベントも、今年のテーマ「食」に合わせた内容にフォーカスされています。子どもから大人まで、素人から専門家まで…様々なプログラムを用意してご参加をお待ちしております。

## ●オープニングイベント

**8/20** ± 16:00 ~ 17:30 

**サイエンスダイアログ**  
『道南でおいしいお酒ができるようになった理由』

場所：函館大学ベイエリアサテライトより《オンライン LIVE 配信》

対象：どなたでも

出演者：堀川晃菜（サイエンスライター）

高田未花（有限会社一印高田水産・専務）

美馬のゆり（公立はこだて未来大学教授／サイエンス・サポート函館 代表）

2021年、道南には函館市「五稜乃蔵」と七飯町の「箱館釀蔵」、2つの日本酒蔵が誕生しました。その背景にある目的や思い、そしてこれから…取材したサイエンスライター、地元漁業の課題解決に地酒も活用しながら挑戦する水産加工者とともに語り合います。




## ●企画展

**8/20** ± - **8/28** 日  + 

企画展「おいしいまち」であるために。



## ●クロージングイベント

**8/28** 日 16:00 ~ 17:30 

**科学夜話スペシャル**  
『専門家と考えたい！「食の函館らしさ」ってなんだろう？』

場所：函館大学ベイエリアサテライト 《オンライン LIVE 配信》

対象：どなたでも

出演者：佐藤洋一郎（京都府立大学教授・和食文化学会 初代会長）

深江園子（フードライター）

宇治利樹（北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部 助教）

長谷川浩平（北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院水産学部 助教）

地理、気候、人がつくる土地ごとの個性は「テロワール」と呼ばれ、食品や食体験の価値を高めて地域資産になっています。気候環境も暮らしも昔とは違っている今、土地ごとの「テロワール」を見つけたり、読み解く方法はあるのでしょうか。主に海をテーマに、専門家との対話を通じて「函館のテロワール」を考えます。



## ■リアル開催イベントの感染予防対策■

- ・スタッフおよび参加者のマスク着用の徹底。手指の消毒。
- ・受付時の検温（37.5℃以上の発熱が認められた方はご参加いただけません）。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止となる場合があります。

## ●イベント

**8/6** ±

 + 

木育マイスターと作る  
『食の道具』



**8/6** ±

 + 

道南の在来種、  
亀田赤かぶの  
魅力をもっと知ろう



**8/7** 日



ジオ散歩  
『函館の水の歴史をたどる』



**8/11** 土



ジオ散歩  
『縄文時代の食を探る』



**8/14** 日



第6回  
ジオ・フェスティバル  
in HAKODATE



**8/14** 日



昆虫学習会



**8/20** ±



SFプロトタイピングを  
使って考える  
『100年後の食生活』



**8/20** ±



親子バイオ実験教室  
『溶液の性質を調べよう』



**8/21** 日



親子バイオ実験教室  
『作って観察、紙の顕微鏡』



**8/21** 日



電気を作ってみよう



**8/23** 火



第20回  
弘大食料研サイエンスカフェ  
『お酒の中のDNA』



**8/27** 土



青函連携企画  
『おうちで防災  
～水って大事!～』



**8/28** 日



おうちでサイエンス2022  
～食べ物でおいしい実験～



**8/29** 日

 + 

高校生による  
サイエンスコミュニケーション  
with 東大 CAST



**9/19** 日



日本農芸化学会サイエンスカフェ  
『北海道のワインの  
香りの探検』

